

令和元年9月9日

熊本中央信用金庫

株式会社M&Aの窓口とのM&A仲介業務における 包括協定の締結について

熊本中央信用金庫（理事長 沼田 雄一）は、株式会社M&Aの窓口（代表取締役 藤田隆久・佐藤健 以下「M&Aの窓口」）と中小企業の親族外事業承継課題解決に向けて、積極的にM&Aの活用を促進するため、包括協定を締結しました。

■親族外事業承継支援M&Aサービスの概要

中小・個人事業（スモールビジネス）専門に特化したM&Aの支援を行います。M&A支援業務に必要な人的資源やツール・ノウハウの提供を受けることで、中小・個人事業者のM&A知識の普及、事業承継先の紹介、具体的なニーズへの対応を実現します。

■親族外事業承継支援M&Aサービスの特徴

従来のM&A仲介手数料は高額であったことから、中小・零細事業者がM&Aに取り組む上で大きな阻害要因となっておりました。

一方、M&Aの窓口は、中小・零細事業者のM&Aに特化し、仲介手数料も業界では低い水準に設定されており、中小・零細事業者がM&Aに取り組みやすい環境を整えました。

今回、M&Aの窓口と連携することにより、当金庫は「ノウハウの享受」、「M&A相談時のアドバイザー同行」等の各種支援を受けることができ、当金庫は後継者が不在で、M&Aの仲介を希望されるお客様に対して支援を行うことが可能となります。

以上